※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国際文化

教科	国際文化	科目	(学) 東西文化史 B	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	「アカデミア世界史」（浜島書店） 「ウイニングコンパス 世界史の整理と演習 2026」（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「世界史探究」の発展科目として開設された科目になります。2 年生及び 3 年生で学習した通史を、時代別、テーマ別で学習していくことを基本とした内容です。多角的な視点から歴史認識を一層深め、現代の諸問題を考える基本となる歴史的思考力を培うと同時に応用力も培うことを目指していきます。
・歴史的思考力や応用力を培うために、様々な史資料に触れ、当時の時代背景や時代情勢を考え、自ら読み取った内容を表現する機会もあります。
・講義の時間の他に問題演習を多く実施していく科目となります。問題演習へ取り組むために世界史探究で使用する教科書や問題集、資料集の読み込みは欠かせません。また、常に自学自習にも取り組むようにしてください。

2　学習の到達目標

・世界の歴史について、地理的な条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付ける。【知識・技能】
・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や特色などを多面的、多角的に考察し、それを説明したり、議論したりする力を養う。【思考・判断・表現】
・現代の諸問題を考える基本となる歴史的思考力を培い、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。【主体的に学習に取り組む態度】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の諸地域における歴史的事項を、それぞれの時代・地域に特有の自然環境や地理的条件と関連づけて理解することができている。	学習した歴史的事項について、その歴史的位置づけや異なる時代・地域にも共通する評価を探究するなかで、歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を設定し、現代的な諸課題とのつながりを意識しつつ課題を解決する力を身につけている。	広い視野に立って歴史的事項に対して思索を深め、あらゆる社会事象とのつながりを主体的に模索しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	原始・古代・中世	○文明の成立 ・古代オリエント文明、アジア諸文明・南北アメリカ文明 ○アジア世界の展開 ・中国の諸王朝の展開、東アジア文化圏、南・東南アジア諸王朝の動向 ○地中海世界の国家形成 ・古代ギリシアの都市国家、ローマと地中海 ○イスラーム教の成立 ・イスラーム政権の成立、イスラーム教の伝播 ○中世ヨーロッパ ・封建社会の展開、東西ヨーロッパ世界 ○モンゴル帝国 ・アジア諸地域の自立化と宋、モンゴルの大帝国	a：世界の原始から中世までの歴史を概観し、その社会の特質を自然環境、地理的条件と関連づけて理解している。 b：世界の原始から中世までの歴史および社会のありようが、古代文明の影響をどのように受けて形成され、のちの近代国家形成にどのように影響したか、多角的に考察することができ、その成果を表現できる。 c：学習したことを手がかりに広い視野に立って社会的事象とのつながりを模索しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート

※令和４年度以降入学生用

2学期	近世・近代	○大交易・大交流の時代 ・ヨーロッパの海洋進出 ○アジアの諸帝国の繁栄 ・オスマン帝国、サファヴィー朝、ムガル帝国、清朝 ○近世ヨーロッパ世界 ・ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立、科学革命と啓蒙思想 ○産業革命と環大西洋革命 ・産業革命、アメリカ合衆国の独立、フランス革命とナポレオン ○国民国家形成 ・ウィーン体制、ヨーロッパ世界の再編成、アメリカ合衆国の発展、市民文化の繁栄 ○帝国主義とアジア ・西・南・東南・東アジアの変容と植民地化、帝国主義 ○二つの世界大戦 ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制、アジア・アフリカの民族運動、世界恐慌、第二次世界大戦	a: 世界の近代社会の特質を自然環境、地理的条件と関連づけて理解している。 b: 世界の近代社会のありようが近世社会の影響をどのように受けて形成され、のちの現代社会にどのように影響したか、多角的に考察することができ、その成果を表現できる。 c: 学習したことを手がかりに広い視野に立って社会的事象とのつながりを模索しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート
3学期	現代	○冷戦と第三世界 ・冷戦の展開、第三世界の台頭とキューバ危機 ○冷戦の終結と今日の世界 ・冷戦の終結 テーマ史 問題演習	a: 世界の現代社会の特質を自然環境、地理的条件と関連づけて理解している。 b: 世界の現代社会のありようが近代社会の影響をどのように受けて形成されたか、多角的に考察することができ、その成果を表現できる。 c:今まで学んできた通史の内容を振り返り、世界の歴史に関して自分なりに興味関心を深めようとする姿勢が見ることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度